

姉妹村
美浦村との
ホット情報交換
(その14)

今回のホット情報交換コーナーでは、平成七年三月に数名の有志が集まって結成し、村の地域文化おこし事業と連携し様々

な活動を展開している、ボランティアグループが企画した野外演奏会について紹介します。

みどりの風の中で
縄文の森コンサート

美浦村の貴重な文化財「陸平貝塚」を自分たちの手で保存し、美化していこうとボランティアで活動している「陸平をヨイシヨする会」では、風薫る新緑の

陸平貝塚でだれもが気軽に音楽を楽しもうと、五月十日に野外演奏会「縄文の森コンサート」を行いました。

やさしい音色が
自然と調和

自然の中で、子どもから大人までだれもが一度は耳にしたことのある曲(ふるさと、コンドルは飛んで行くなど全二十四曲)をバイオリンやオカリナ、フルートで演奏。五月のやさしい風の中で、美しい調べが流れました。この日、会場に足を運んだ大勢の観客のみならず、自然に溶け込んだ音色に大満足の様子でした。



野外演奏会「縄文の森コンサート」

耳よりな情報

～新潟都市圏情報ネットワーク～

〈新潟市〉

◎蒲原祭り

五穀豊穡を願うこの祭りは、県下随一。700軒近く並ぶ露店でも有名。7月1日には、その年の作物の吉凶を占うお託宣が行われるほか、2日・3日には、境内で太々神楽(ダイダイカグラ)が披露されます。

▶期日 6月30日(月)～7月3日(木)

▶会場 新潟市蒲原神社境内及びその近辺

▶問い合わせ

蒲原神社
☎244-4541

〈聖籠町〉

◎聖籠さくらんぼまつり

県内一の生産量を誇る「さくらんぼ」。新鮮で真っ赤に熟れた甘くておいしい「さくらんぼ」の直売を行います。

▶日時 6月14日(土) 午前9時40分～正午

▶会場 ラパーク聖籠 地場物産館前のアーケード内

▶問い合わせ

J A聖籠町 さくらんぼまつり実行委員会
☎0254-27-5737

「横雲通り」に決定
国道49号歩道愛称名
応募98点から厳選

5月19日、役場で「国道49号横越地内歩道愛称名」の選定委員会が開催されました。

選定委員会には、浅見町長を始めとし、中山国道新潟維持出張所長、金川議長、谷井商工会長、関係地区の代表区長などが出席。町内外から応募者61名による98点の応募作品があり、「横越町のイメージにあったもの」「地域住民や利用者に親しまれるもの」「簡単、明瞭でおぼえやすいもの」の3つの選定基準により厳選された結果、次のとおり決定いたしました。

なお、入賞作品について同じ愛称のものについては、1点として選定いたしました。

〈特選1点〉

○横雲通り

- 渡辺 淳子(横越)
- 玉木 淳子(木津)
- 高橋 裕代(横越)

〈入選5点〉

○横雲中央通り

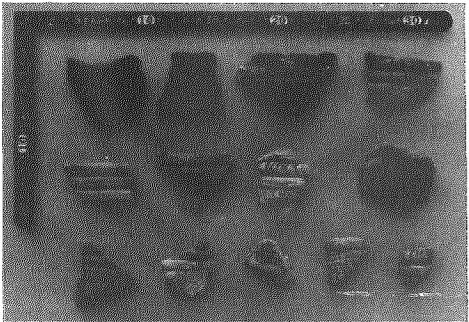
- 山田ノリ子(横越)
- 中央松並通り
- 石塚 宗二(横越)
- 松風通り
- 島原むつ子(横越)

○横越中央通り

- 神田ヤイ子(横越)
- 渡辺 淳子(横越)
- 権瓶 耕平(安田町)
- 横越ほのぼの通り
- 権瓶 耕平(安田町)

横越町の遺跡について
— 小丸山遺跡(駒込) —

横越町の遺跡は、内陸砂丘と呼ばれている藤山・駒込地内の砂質の小高い所にみられる遺跡と、現在の水田の中の微高地や所々高い畑地(タノシメ)となっている旧自然堤防上の遺跡から成り立っています。砂丘上の遺跡では、縄文時代前期末(約五千年前)からの遺物が見られ、旧自然堤防上の遺跡からは、縄文時代晩期(約三千年前)からの遺物が見られます。



小丸山遺跡(駒込)遠景と出土土器(縄文時代中期前葉)

ふる里物語

町史編さんだより 33

内陸砂丘は、現在でも海拔十メートル程あり、見晴らしも良く、洪水の心配もなく、外敵から身を守るにも良い土地と思われまふ。大きく高い内陸砂丘の近くに、大きな遺跡が見られます。

駒込の小丸山遺跡は、亀田町の砂崩遺跡と同様に、規模の比較的大きな縄文時代中期初頭(約五千年前)の遺跡です。両遺跡とも単なるキャンプ的なもの

のではなく、この地に定住した最初の頃の遺跡と推定されます。出土した縄文土器は、両遺跡とも石川県・富山県を中心に分布する土器群と類似した文様を持ち、小丸山遺跡の土器型式は、砂崩遺跡のものより若干新しい時代のものです。砂崩遺跡の人たちの一部が、その後小丸山遺跡に移り住んだのか?。阿賀野川と信濃川とで交通の便が良いのを伝え聞いて、この時代に移って来たのかもしれない。

跡とも摩切技法と呼ばれる方法で、石斧の石材を砂岩で摩切して石斧を製作していた可能性が高いことです。両遺跡とも大規模な発掘調査を実施していませんが、正確なことは言えませんが、蛇紋岩や流紋岩の石材片や製作途中のものなどが発見されています。県南の糸魚川市姫川産と思われるヒスイの原石が、小丸山遺跡から発見されています。数百キロも離れた所とも交易がこの時代からあったなど、夢のある話です。製品の移動は有名

なのですが、原石が他の遺跡、それもこんなに遠い所まで運ばれるなんて不思議と思われるかもしれませんが、かなりの交易があったと想像されます。この他、小丸山遺跡からは、縄文時代晩期(約三千年前)、弥生時代中期(約二千年前)、平安時代(約千年前)の遺物も発見されており、複合遺跡といえます。

(考古担当 酒井和男)

横美会展示会開催

横越町美術愛好グループ(横美会 会長 小木光興)では、日頃作成した作品を年1回、町民の皆様に鑑賞して頂きたく展示会を行ないます。作品は水彩画、水墨画、書道、写真、版画です。是非ご鑑賞ください。

期日 6月7日(土)～8日(日)

会場 中央公民館2F

なお、第19回さつき展も1階講堂で実施されていますので、ご覧ください。

会 員 募 集

写真集団横越島(会長 本間一人)では、会員を募集しています。春・秋の撮影会のほか文化祭展示、横越島コンテスト(審査フジフィルム)撮影指導等行なっています。

申込先 本間一人 ☎385-2225

田中写真商会 ☎385-2037

4月資源ごみ収集実績

空きびん	7.4 t
空き缶	5.2 t
古紙	27.3 t
合計	39.9 t

6月資源ごみ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	3日(火)
	17日(火)
その他の地区	5日(木)
	19日(木)